

文化政策部会における審議状況と今後の課題

1. これまでの審議状況

- 昨年度、当部会は、平成 30 年 3 月に閣議決定された、文化芸術推進基本計画（第 1 期）（以下「基本計画」）のフォローアップの方法について調査審議を行った。
 - 政府全体で行っている、政策評価や行政事業レビューの内容やスケジュール等とも連動させながら、各事業のグッド・プラクティスを蓄積しつつ、年度ごとに評価・検証のフォローアップを行い、今後の施策改善に反映する。
 - その際、重点項目（例：子供の芸術教育・体験の充実、文化芸術によるイノベーション創出・国家ブランド構築、地域文化の振興など）に限定し、審議を行うこととする。
 - また、進捗状況を把握するために必要な指標開発・データ蓄積・調査研究についても、審議を行うこととする。

<その他の主な審議事項等>

- 2019 年度文化庁概算要求
- 文化経済戦略アクションプラン
- 障害者による文化芸術活動の推進
- 国際文化交流の祭典の実施の推進
- 「日本博」

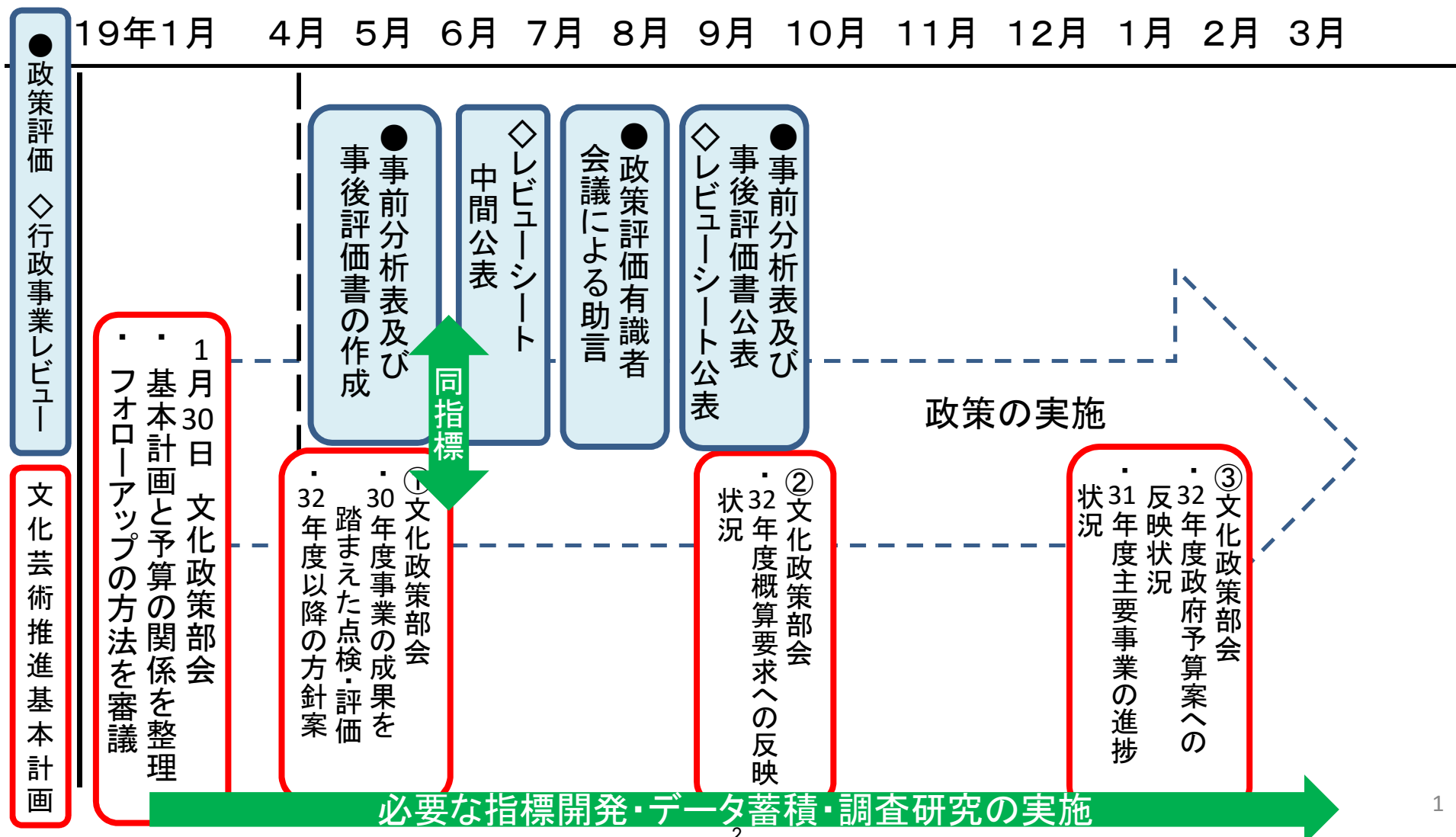
2. 今後の課題

- 引き続き、文化行政の動向、及び基本計画のフォローアップについて調査審議を行う予定。

【文化芸術推進基本計画(P52-56)におけるフォローアップのポイント】

(基本的な考え方)

- 目標・戦略・今後5年間の基本的な施策の関係性をわかりやすく可視化
- 年度ごとに評価・検証のフォローアップを実施し、今後の施策改善に反映
- 中間年度(2020年度)終了後、中間評価を実施



文部科学省政策評価における文化分野の政策評価体系等の見直しの方向性

【目的】

- 文化芸術基本法に基づき、新たに策定された文化芸術推進基本計画(平成30年3月6日閣議決定)を受けて、本計画に掲げられた諸課題に対応するため、「文部科学省政策評価基本計画」において定められる「文部科学省の使命と政策目標」(以下「政策評価体系」という。)等の見直しを行う。
- 見直しに当たっては、①基本計画の政策・施策体系、②文科省における政策評価体系、③文化審議会におけるフォローアップを可能な限り整合させることで、効果的なフォローアップの実施が可能となるようにする。

【新体系】政策目標12 文化芸術の振興

施策目標12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実

- ①子供の芸術教育・体験の充実【参事官(芸術文化担当)】
- ②舞台芸術活動の振興【参事官(芸術文化担当)】
- ③文化財の保存・継承【文化財第一課】
- ④国語施策の充実【国語課】
- ⑤著作権制度の整備・普及【著作権課】

施策目標12-2 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現

- ⑥文化芸術によるイノベーション創出・国家方針構築【文化経済・国際課】
- ⑦文化資源を活用した付加価値創出(観光等)【文化資源活課】
- ⑧メディア芸術の創造・発信【参事官(芸術文化担当)】
- ⑨2020を契機とした日本博の成功とレガシー創出【参事官(芸術文化担当)】
- ⑩暮らしの文化振興【参事官(文化創造担当)】

施策目標12-3 文化芸術を通じた心豊かで多様性のある社会の実現

- ⑪文化芸術による共生社会の実現【参事官(文化創造担当)】
- ⑫地域文化の振興【参事官(文化創造担当)】
- ⑬日本語教育の振興【国語課】

施策目標12-4 文化芸術を推進するプラットフォームの形成

- ⑭博物館・文化施設の振興と専門人材育成【企画調整課】
- ⑮文化発信・アーカイブの整備【政策課】
- ⑯文化政策の調査研究【参事官(文化創造担当)】

基本計画における5か年の戦略

戦略1: 文化創造・発展・継承と教育の充実

戦略2: 文化への効果的投資とイノベーションの実現

戦略3: 国際文化交流と国家ブランディングへの貢献

戦略4: 多様な価値観形成と包摂的環境の推進

戦略5: 専門人材の育成

戦略6: プラットフォームの形成

【アウトカム】

- ①国民の誇りとして「文化・芸術」が挙げられている割合【毎年】※再掲は除く
- ②日本の芸術について「非常に良い」「やや良い」と回答する率【5年毎】
- ③劇場、音楽堂等に行ったことのある者の割合
- ④文化芸術活動や文化施設の社会的投資効果
- ⑤我が国の芸術家人口の数【5年毎】
- ⑥「...国語についてどの程度関心があるか。」という問いに、「関心がある」と回答した者の割合
- ⑦「...日本語を大切にしているか」という問いに、「大切にしている」と回答した者の割合

【アウトプット】

- (1)美術館、博物館、図書館等文化施設の入場者数・利用者数
- (2)文化財の適切な修理の実施状況
- (3)文化財の防災・防犯対策の実施状況

【アウトカム】

- ①文化芸術産業の経済規模(文化GDP)

【アウトプット】

- (1)歴史文化基本構想や保存活用計画の策定件数
- (2)文化遺産オンラインの訪問回数・登録件数
- (3)国立美術館、博物館の寄付金等の受入れ状況

【アウトカム】

- ①日本を留学先として選んだ理由(複数回答)として、「日本語・日本文化を勉強したかったため」と回答した割合【2年毎】
- ②在留外国人数に占める日本語教育実施機関・施設等における日本語学習者数の割合
- ③国内外の日本語教育実施機関・施設等における日本語学習者数の増加割合
- ④日本語教師養成・研修実施機関・施設等における日本語教師養成・研究講座の受講生数

【アウトプット】

- (1)文化プログラムの認証件数
- (2)劇場、音楽堂等における多言語化対応の割合
- (3)文化遺産保存修復等に関する国際協力の実施状況

【アウトカム】

- ①国民の鑑賞、鑑賞以外の文化芸術活動へのそれぞれの参加割合【6-7年毎】
- ②子供の文化芸術活動の参加割合【6-7年毎】
- ③高齢者の文化芸術活動の参加割合【6-7年毎】
- ④障害者の文化芸術活動の参加割合
- ⑤在留外国人の文化芸術活動の参加割合
- ⑥地域の文化的な環境の満足度(文化財・伝統的町並みの保存・整備等)【7年毎】

【アウトカム】

- ②文化施設における専門人材
- ③劇場、音楽堂等の管理職における専門人材の男女比率、舞台技術職員の年齢層
- ④文化芸術団体におけるアートマネジメント人材

【アウトカム】

- ②文化芸術に関するボランティア数【5年毎】
- ③国民の文化活動への寄付活動を行う割合【6-7年毎】
- ④寄付金の受入れ状況

【アウトプット】

- (1)2020年までに創造都市ネットワーク日本(CCNJ)の加盟自治体数
- (2)地方公共団体における、文化芸術に関する条例数、指針(計画)の策定数